

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広域連携を推進し、施設の機能分担や<u>人事交流を推進</u>されたい。 ・ 市の各種審議会や協議会の活性化や各層の参加を強化されたい。また、特定の人へ偏ることを防いで頂きたい。 ・ 財産版国民皆保険制度（天災等の際の個人財産保証）の創設を国に働きかけられたい。 <p>【総務部関係】</p> <p style="text-align: right;">P 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災に対する支援を継続されたい。特に代替の支援等の保障がない場合は、終了しないでいただきたい。 ・ 職員コンプライアンス教育の徹底をされた 	<p style="text-align: center;">〔広域連携等については、市長公室企画調整課〕</p> <p>職員の<u>人事交流</u>につきましては、平成21年度から広域市町村長懇談会において共有可能な研修について相互に参加を呼び掛け、実施しております。今後におきましても、職員間の相互理解と能力・資質向上のため継続実施していくとともに、人材育成を含めた定期的な情報交換を実施してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（市長公室企画調整課・総務部職員課）</p> <p>各種審議会等につきましては、「審議会等の設置等及び委員の選任に関する指針」を定め、より多くの市民の市政への参画を進めるため、公募委員枠の導入や女性委員の登用の推進に努めるとともに、当該団体の長に固定した人選とならないよう配慮しているところです。今後も、審議会等の所管部署を中心に適正な委員構成となるよう、専門的知識の必要性など、委員に求められる要件を十分に勘案し、実効性のある審議会等の運営に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課・市民部男女共同参画青少年課）</p> <p>天災等により被害を受けた個人財産については、火災保険、地震保険などすでに一般的な方法・制度がありますなかで、今後の国の動向に注目してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部危機管理課）</p> <p>平成23年6月に策定しました「東日本大震災に係る盛岡市復興推進の取組方針」に基づき、震災復興に関する各般の支援を進めているところですが、この取組方針の期間が平成25年度までとなっていることから、現在、平成26年度以降において取り組むべき内容を整理しているところであり、引き続き、被災者・被災地のニーズの把握に努め、必要な支援を行ってまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部危機管理課）</p> <p>職員に対するコンプライアンス教育につきましては、「盛岡市市政における公正な職務</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災計画の市民への浸透を図りたい。また自主防災隊組織への予算措置を検討されたい。 ・ 旧玉山支所の消防屯所へ和室休憩室を整備し、日戸地区防災拠点とされたい。 ・ 非常勤の障がい者の複数年度採用の方法を検討し、実施されたい。また障がい者法定雇用を確保されたい。 	<p>の執行の確保に関する条例」に基づき、新採用職員や中堅職員、係長級職員を対象とした全ての階層別研修に加え、管理職を対象とした特別研修において、コンプライアンスに関する研修を実施しているほか、新たに策定した「職員倫理規程」に基づき、各職場において月1回以上のサービスに関するミーティングを実施しているところです。今後におきましても、コンプライアンスに係る研修に加え、職場での取組の徹底により、公務員倫理及び法令遵守に関する職員の意識の徹底と職場風土の改革に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課）</p> <p>地域防災計画につきましては、自主防災組織の結成促進と組織の育成強化に取り組んでいる中で周知に努めているところですが、今後とも出前講座等の機会を活用し、市民への浸透を図ってまいります。また、自主防災組織への予算措置につきましては、平成19年度から自主防災組織育成事業として、コミュニティ地区を対象に地区内の各町内会に防災資器材等を配布しております。今後におきましても、コミュニティ地区単位での自主防災組織の結成を働きかけながら、各地区の活動支援を継続してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部消防防災課）</p> <p>市消防団第24分団2部日戸の現在の消防屯所は、昭和53年建築の建物で、約40㎡の車庫と約30㎡の休憩室が備えられているところではありますが、老朽化も懸念されることから、市内の他の消防屯所等の状況を踏まえながら、計画的に整備を進めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（総務部消防防災課）</p> <p>非常勤職員については、業務の必要性に応じ、1年を超えない範囲で期間を定め任用しており、必要に応じ、再度の任用を行うなど柔軟に対応しているところです。複数年雇用については、雇用不安を解消する方策の一つと考えられますが、当初から複数年で雇用することについては、雇用のミスマッチ等も懸念されることから、業務継続の必要性や任用に対する希望等を十分に確認した上で、任用の更新等を行ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、障がい者の法定雇用率につきましては、身体障がい者を対象とした特別枠の職員採用試験や「障がい者の非常勤職員名簿登録制度」を活用した非常勤職員の採用によ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成26年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市役所の建て替えについて市民アンケートを実施して頂きたい（場所や合併協定を含め）。 ・ 本庁にタクシー乗り場を設置していただきたい（県振興局とも連携して）。 ・ 条例を制定するだけでなく、条例の廃止や時代に合った条項の変更も行われたい。 ・ 洪水ハザードマップの検証をされたい。 	<p>り、必要人員は充足しているところですが、市を始めとした公的機関は、障がい者の方々の雇用の促進について民間事業主に対し率先垂範すべき立場にありますことから、引き続き、障がい者の雇用の場の確保に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部職員課）</p> <p>市庁舎の建て替えにつきましては、行政運営上極めて重要な課題であり、市民の意見を広く聴きながら事業を進めていく必要があると考えております。今後、庁舎建設の方向性が明らかとなり、事業スケジュールを策定していく段階において、市民アンケートについても検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（総務部管財課）</p> <p>本庁舎のタクシー乗り場設置につきましては、駐車スペースを確保できないことから、設置は困難と考えておりますので御理解願います。</p> <p>なお、県振興局では、タクシー乗り場を設置する予定はないと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（総務部管財課）</p> <p>条例の廃止や条項の変更につきましては、法令として一定の規律性を保ちながら、関係法令の改正や施策の方向を考慮し、検討を加え、必要な改正や廃止を行っておりますので、今後とも必要に応じて所要の措置を講じてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（総務部総務課）</p> <p>平成25年8月から10月にかけて発生した大雨・洪水、台風被害の教訓を踏まえ、各地域の危険情報を住民が予め認識しておくことは重要なことであり、これらを参考にして防災マップの作成や自主防災組織の育成強化に活かしてまいりたいと存じます。</p> <p>また、避難勧告等の重要性について市民の意識の醸成を図るため、防災マップの中に避難行動要領などの説明を加えるほか、自主防災組織等の研修などの機会を捉えながら周知してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（総務部消防防災課）</p>